

たてばやし

第212号

市議会だより

<https://www.city.tatebayashi.gunma.jp>

編集：館林市議会報編集委員会



市民の皆さまへお願い♥
手洗いや咳エチケットを徹底し
引き続き「3密」を避けるように
してください。
新型コロナウイルス感染症情報はこちら↑

**私のベストショット!
表紙に掲載する写真を
募集します**

「市議会だより」表紙の写真を募集
詳しくは、12ページをご覧ください。

**12月
定例会**

館林市印鑑条例の一部を改正する条例
など19議案が決まりました

主な掲載記事

- 本会議のあらまし 2～3ページ
- 常任委員会の審査報告 4ページ
- 議員個人の賛否結果一覧表 4～5ページ
- 一般質問(10人) 6～11ページ
- 令和3年第1回臨時会の審議結果 12ページ



本会議のあらまし

令和2年館林市議会第4回定例会は、12月4日から17日までの14日間の会期で開かれました。

この定例会に市長から提案された議案等は20件で、審議の結果、館林市第6次総合計画基本構想については否決、その他の議案については、原案のとおり同意、可決されました。

また、本会議最終日には、邑楽館林医療事務組合議会議員、館林衛生施設組合議会議員、館林地区消防組合議会議員の選挙が行われました。

人事案件

▽公平委員会委員の選任について
前山文伸さん(当郷町)の任期が本年12月19日をもって満了となるが、引き続き選任したいとして、地方公務員法の規定により議会对し同意を求められたもので、選任につき全員一致で同意されました。

▽固定資産評価審査委員会委員の選任について
資産評価審査委員会委員の三條秀子さん(近藤町)の任期が令和3年1月21日を

もって満了となるが、引き続き選任したいとして、地方税法の規定により議会对し同意を求められたもので、選任につき全員一致で同意されました。

条例の改正

▽館林市選挙公報の発行に関する条例の一部を改正する条例
改正により、国政選挙及び都道府県知事選挙において選挙公報の掲載文を電磁的記録により提出することが可能となったことに伴い、

館林市議会議員及び館林市

長の選挙においても同様に選挙公報の掲載文を電磁的記録により提出することを可能とする運用を行うため本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。



▽館林市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準

施設等の運営に関する基準

の一部改正に伴い、市が保育所等の利用調整を行うに当たり特定地域型保育事業を利用していた満3歳未満保育認定子どもを優先的に取り扱うなど、引き続き必要な教育又は保育が提供されるよう措置を講じている場合は、特定地域型保育の提供を終了した際に必要となる連携施設の確保を不要とするため本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

▽館林市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、市が保育所等の利用調整を行うに当たり家庭的保育事業等を利用していた乳幼児を優先的に取り扱うなど、引き続き必要な教育又は保育が提供されるよう措置を講じている場合は、家庭的保育事業者等による保育の提供を終了した際に必要となる連携施設の確保を不要とするものです。

とするものです。

また、居宅訪問型保育事業において、保護者の疾病、疲労その他の身体上、精神上又は環境上の理由により家庭で乳幼児を養育することが困難な場合に居宅訪問型保育を提供することができるとするようするため本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

▽館林市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、これまで都道府県知事及び指定都市の長が行っていた放課後児童支援員の認定資格研修を中核市の長も実施することができるようになったことを踏まえ、同基準に従い中核市の長が行う認定資格研修を修了した者も放課後児童支援員の対象とするため本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

▽館林市国民健康保険税

例の一部を改正する条例
地方税法施行令の一部改正に伴い、低所得者に係る国民健康保険税の軽減判定所得基準の見直し等を行うため本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

▽館林市介護保険条例及び館林市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例
地方税法等の一部を改正する法律が令和3年1月1日に施行されることに伴い、地方税の延滞金の計算に係る特例基準割合という名称が延滞金特例基準割合に改められ、また、その計算の前提となる財務大臣が告示する割合が新たに平均貸付割合と規定されることに伴い、所要の改正をするため本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

その他の議案

正しようとするもので、全員一致で可決されました。

▽館林市第6次総合計画基本構想について
令和3年度から令和12年度までの10年間を計画期間とする館林市第6次総合計画において、市の将来目標及び基本的施策を明らかにする基本構想を策定するに当たり館林市総合計画基本構想の議決に関する条例第3条の規定により議決を求められたもので、採決の結果、可否同数のため地方自治法の規定に基づき議長が可否を裁決した結果、否決されました。

▽館林市総合福祉センター指定管理者の指定について
館林市総合福祉センターの現指定管理者の指定期間が令和3年3月31日をもって終了することに伴い、改めて同センターの指定管理者を指定しようとするもので、全員一致で可決されました。

補正予算

▽令和2年度館林市一般

会計補正予算(第7号)
7億2056万7000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ393億6097万1000円とするもので、全員一致で可決されました。

▽令和2年度館林市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
88万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ9億4495万3000円とするもので、全員一致で可決されました。

▽令和2年度館林市下水道事業会計補正予算(第2号)

その他

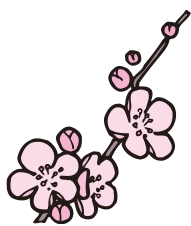
▽邑楽館林医療事務組合議会議員の選挙
選挙の結果、柴田信議員、平井玲子議員、渋谷理津子議員、井野口勝則議員が当選されました。

館林衛生施設組合議会議員の選挙

選挙の結果、川村幸人議員、齊藤晋一議員、篠木正明議員、吉野高史議員が当選されました。

館林地区消防組合議会議員の選挙

選挙の結果、今野郷士議員、櫻井正廣議員、遠藤重吉議員が当選されました。



(5) 館林市議会だより (3.2.1)

議案等名	議席番号 議員名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	結果
		松本隆志	柴田信	平井玲子	今野郷士	川村幸人	斉藤晋一	森田武雄	渋谷理津子	権田昌弘	櫻井正廣	斉藤貢一	篠木正明	吉野高史	遠藤重吉	野村晴三	向井誠	井野口勝則	小林信	
議案第75号	令和2年度館林市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第76号	令和2年度館林市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第77号	令和2年度館林市介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第78号	令和2年度館林市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第79号	令和2年度館林市下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※野村晴三議長は採決に加わりませんので「-」となっています。 【○：賛成 ●：反対 退：退席】
 ※議案第70号は可否同数のため、地方自治法第116条第1項の規定に基づき、議長が可否を裁決した結果、否決されました。

令和2年第1回臨時会の審議結果

令和2年館林市議会第1回臨時会が、11月27日に開かれました。

この臨時会に市長から提案された議案は4件で、審議の結果、いずれも原案のとおり承認、可決されました。

条例の改正

▽館林市職員の給与に関する条例及び館林市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例
 II 国家公務員及び群馬県職員の給与と規定に準じ本市職員の期末手当の支給月数の引下げを行うため本条例の一部を改正しようとするもので、賛成多数で可決されました。

▽館林市特別職の職員の期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例
 II 本市職員の期末手当の改定に準じ特別職の期末手当の支給月数の引下げを行うため本条例の一部を改正しようとするもので、全員一致で可決されました。

▽館林市第2号会計年度任用職員の給与に関する条例

及び館林市第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
 II 本市会計年度任用職員の期末手当については、本市職員の例により支給することと規定されているが、本市職員の期末手当の改定が年度途中に行われた場合には、当該改定の例によらず任用された年度の4月1日における期末手当の支給月数に よるとするもので、全員一致で可決されました。

専決処分

▽専決処分の承認を求めることについて(館林市夜間急病診療所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例)
 II 全員一致で承認されました。

議員個人の賛否結果一覧表 (第1回臨時会)

議案等名	議席番号 議員名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	結果
		松本隆志	柴田信	平井玲子	今野郷士	川村幸人	斉藤晋一	森田武雄	渋谷理津子	権田昌弘	櫻井正廣	斉藤貢一	篠木正明	吉野高史	遠藤重吉	野村晴三	向井誠	井野口勝則	小林信	
議案第56号	専決処分の承認を求めることについて(館林市夜間急病診療所設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第57号	館林市職員の給与に関する条例及び館林市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第58号	館林市特別職の職員の期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第59号	館林市第2号会計年度任用職員の給与に関する条例及び館林市第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※野村晴三議長は採決に加わりませんので「-」となっています。 【○：賛成 ●：反対】

市政を問う !!

12月8日

川村 幸人 議員 (7ページ)

- 渡良瀬川河川敷にある青少年ひろばのトイレの現状と今後について
- 市政運営の課題認識と今後の行政運営について

平井 玲子 議員 (7ページ)

- 糖尿病性腎症重症化予防について
- 差別や偏見、誹謗中傷から市民を守る啓発活動について

柴田 信 議員 (8ページ)

- コロナ禍における本市の防災の取組について
- コロナ禍における本市の感染拡大防止の取組について

斉藤 晋一 議員 (8ページ)

- 市民課の窓口業務について ○アダプト制度について
- たてばやし健康づくり応援マイレージについて

松本 隆志 議員 (9ページ)

- コロナ禍における学校再開後の取組について
- 積極的な企業誘致に向けた取組について

12月9日

今野 郷士 議員 (9ページ)

- 館林市新型コロナウイルス感染症重点対策「政策パッケージ第1弾から第3弾」と関連施策について

向井 誠 議員 (10ページ)

- 予防接種について ○新型コロナウイルスについて
- 道路行政について ○不登校について

小林 信 議員 (10ページ)

- 学校の備品・里沼保全と旧館林二業見番組合事務所について

※一般質問通告書の質問事項を掲載

今定例会における一般質問は、12月8日・9日の2日間
にわたり行われ、10人の議員が市政全般に対する諸問題に
ついて市の所信をただしました。
内容は広範にわたっており、その要旨を掲載
いたします。(本文は質問者本人が要約したものです。)

一般質問

斉藤 貢一 議員 (11ページ)

- 各種計画の策定に基づく本市のまちづくりについて

篠木 正明 議員 (11ページ)

- つつじが岡パークイン再開に向けての現状と課題について

スマートフォンやタブレットからも視聴できます!

議会を覗いてみませんか

<https://www.city.tatebayashi.gunma.jp/shigikai/>

市議会トップページ➡



←録画映像配信はこちら

<https://smart.discussvision.net/smart/tenant/tatebayashi/WebView/rd/council.html>

なお、各議員の質問の様子は次ページからの「二次元コード」を読み取るとご覧になれます。

会議録の検索はこちら➡

<https://ssp.kaigiroku.net/tenant/tatebayashi/pg/index.html>

市議会だよりは紙面の都合で本会議の要旨を掲載しています。

詳しくお知りになりたい場合は会議録をご覧ください。

※12月定例会の会議録は3月上旬頃掲載予定です。





青少年ひろばのトイレについて 市政運営の課題と展望について

川村 幸人 議員



青少年ひろばのトイレ

質問 青少年ひろばに設置されたトイレの増設など、

今後の改修計画を伺います。

答 現在、バリアフリー

仕様の移動式トイレの増設に向けて検討を進めています。また、固定式トイレの設置について、国の補助金等の財源や設置の適地につ

いて調査研究しています。

要望 トイレ増設等の一日

も早い実現を要望します。

4年間の実績と今後の行政

運営

質問 産業団地等の開発状

況について伺います。

答 計画段階ではありません

ですが、大島地区及び館林インターチェンジ周辺の開発、

渡瀬地区の北部工業団地の拡張を進めています。

質問 地域医療を守るための

の取組を伺います。

答 公立館林厚生病院の

医師数の回復、民間から事務部長を登用した経営改革の効果で3億円の赤字が減少するなど、医療提供サービスが改善しつつあります。

質問 医師会との連携による

PCR検査センターについて伺います。

答 PCR検査センター

は、医師会のご協力のもと、

います。

答 特定健診未受診者で、

レセプトから抽出した該当者数は228人です。まずは、特定健診の受診を勧め

ています。

要望 透析や糖尿病性腎症

等への重症化へ移行しやす

い治療中断者を受診勧奨す

ることは、健康寿命の延伸、将来の国保医療費の適正化

につながります。医師会との連携も軸に働きかけを広

げていただけるよう要望いたします。

本市から県への働きかけに

より、県内で初めて設置されました。これにより、検査件数を大幅に増やすことが

可能となり、早期検査と早期隔離、市民の不安解消、

検査後の早期復職に大きな成果をあげ、市中での感染

拡大の抑制につながったと捉えています。

質問 一部事務組合の運営

費の負担割合について、そ

の決定過程における情報公開

の考え方を伺います。

答 負担割合については、

組合議会や第三者委員会への諮問を踏まえて決定して

います。また、密室性を解消するため、情報公開を積極

的に進めていきます。

質問 3月の市長選に向けた

市長の考えを伺います。

答 これまでの間、医療

経営、産業基盤、教育、防災、意識の五つの改革に取

り組んできましたが、今後

も効果的で革新的な政策を打ち出していきます。市長選挙では、再選を目指して

出馬に臨みたいと思います。



©KOMETTO

いるだけで、子どもを休ませてほしいと言われた事例があります。

質問 思いやりの心を持ち、互いに支え合う社会を実現

する目的で条例を制定した事例もあります。本市の条例制定の考えを伺います。

答 現時点では、個別条例の制定は考えていません

が、今後、状況の変化及び機運の高まりなどに応じて、

市民や有識者の意見を広く

伺うなど、検討を進めたいと考えます。

糖尿病性腎症重症化予防

質問 本市の糖尿病患者の

状況について伺います。

答 国保データベースに

よりみると、糖尿病の方は2259人、全被保険者の

12・3%を占めています。医療費は、令和元年度7億

1030万円となり、一人あたり年間31万4千円です。

質問 本市の透析患者の状

況について伺います。

答 被保険者の人工透析

患者数は、令和元年度95人、医療費5億1061万円と

なり、一人あたり年間537万円の高額な医療費が発生

しています。

質問 糖尿病治療中断者に対する受診勧奨について伺

差別や偏見、誹謗中傷から 市民を守る啓発活動

質問 コロナ禍における本

市の誹謗中傷の現状認識について伺います。

答 本市でも、親が感染



コロナ禍における防災の取組と 感染拡大防止の取組について

柴田 信議員



質問 シエイクアウト訓練の内容と効果について問う。

答 参加者が、その場で一斉に、地震の強い揺れから身を守るため、①姿勢を低く、②頭を守り、③じっとしているという3つの安全行動をとることで、いざという時に素早く反応できるようにする訓練です。

質問 今後の避難所における新型コロナウイルス感染症対策について問う。

答 市避難所運営マニュアルの別冊として、コロナ対策マニュアルを作成し、市総合防災訓練では、避難所となる学校を使用し、感染症を考慮した避難所開設、運営訓練を行い、現地配備

員のスキルアップを図るとともに、マニュアルの実効性を高めるための確認検証を行いました。

質問 外国籍の市民に対して、避難所における情報提供やルール順守等の案内及び対応について問う。

答 市総合防災訓練では、避難所の案内掲示に多言語表示ができず、訓練後に検討すべき点として挙げられましたので、今後、改善に努めたいと思います。また、外国人向け災害時情報提供

アプリケーションの紹介や翻訳アプリケーションの活用など、避難者の国籍に対応した配慮を行っていきたいと考えます。

質問 外国籍の市民に対して、新型コロナウイルスの感染予防のための取組について問う。

答 外国人の方が情報弱者にならないよう、今までのコミュニケーションや交流を通して築いてきた信頼関係やネットワークなど、様々な方法や手段によ

り、情報提供及び注意喚起を行ってきました。具体的には、5月の群馬県による外出自粛要請を市の公式ホームページにおいて、やさしい日本語及び多言語で掲載しました。また、館林市国際交流協会の皆様にもご協力いただき、市内2か所のイスラム教のモスクにおいて、感染症予防の注意喚起を行いました。引き続き、外国籍の市民に対する情報提供を行い、感染症の予防に努めていきます。



市民課窓口業務・アダプト制度 健康づくりマイレージについて

斉藤 晋一 議員



質問 市民課窓口業務での新型コロナウイルス感染症予防の取組について伺います。

答 消毒済ボールペンを用意し使用後に回収することや、一つの記載台で全ての記載例を閲覧できるように配置するなど、感染予防と利便性の向上に努めます。

出について伺います。

答 番号案内システムを来年4月から運用できるように準備を進めています。

質問 窓口での手数料を電子マネーで支払うことについて伺います。

答 手数料収入を取り扱う全ての部署との整合性や、歳入減少などの課題があり

進捗できない状況です。

質問 アダプト制度の特徴は、市との契約と支援です。要綱には具体的な支援の記載がありませんが、団体への支援について伺います。

答 活動を検討する際、市からの支援は重要なポイントになりますので、チラシやポスターに活動事例を記載するなど、イメージしやすくするように対応します。

要望 対象となる団体は多く存在します。活動前後の少しの時間にボランティア

をしていただくなど、制度の拡大と充実を要望します。

質問 健康マイレージ事業の効果について伺います。

答 事業間の相乗効果が見受けられます。運動を始めるきっかけづくりや継続性の向上、地域経済への貢献、にぎわいなど一定の効果がありました。今後も情報発信と健康づくりに関する事業を展開していきます。

質問 健康マイレージ事業の今後について伺います。

答 健康づくりマイレージは、健康維持と健康寿命延伸につながる有効手段の一つです。関係各課と連携し事業の充実を図るとともに、事業内容を広く周知し、健康管理や維持増進に取り組む市民の増加に努めます。

は、広く市民へ周知されることにより多くの方々が参加し、にぎわいのあるまちづくりにつながると思います。さらなる事業の拡大や拡充を要望します。

要望 アダプト制度と健康づくり支援マイレージ事業

は、広く市民へ周知されることにより多くの方々が参加し、にぎわいのあるまちづくりにつながると思います。さらなる事業の拡大や拡充を要望します。

は、広く市民へ周知されることにより多くの方々が参加し、にぎわいのあるまちづくりにつながると思います。さらなる事業の拡大や拡充を要望します。

は、広く市民へ周知されることにより多くの方々が参加し、にぎわいのあるまちづくりにつながると思います。さらなる事業の拡大や拡充を要望します。

質問 窓口利用者の番号呼

は、広く市民へ周知されることにより多くの方々が参加し、にぎわいのあるまちづくりにつながると思います。さらなる事業の拡大や拡充を要望します。

は、広く市民へ周知されることにより多くの方々が参加し、にぎわいのあるまちづくりにつながると思います。さらなる事業の拡大や拡充を要望します。

は、広く市民へ周知されることにより多くの方々が参加し、にぎわいのあるまちづくりにつながると思います。さらなる事業の拡大や拡充を要望します。

は、広く市民へ周知されることにより多くの方々が参加し、にぎわいのあるまちづくりにつながると思います。さらなる事業の拡大や拡充を要望します。



コロナ禍における学校再開後の取組と積極的な企業誘致に向けた取組について

松本 隆志 議員

学校再開後の取組や課題

質問 授業と併用して活用するスタディサプリの効果と課題について伺います。

答 効率的な家庭学習ができるよう補充学習や宿題配信での活用をしています。また、個別配信機能により、つまずきのある子どもたちへ個別最適化した学習支援

が可能となります。課題は学校の取組格差を埋めることですが、有効な取組内容を学校間で共有し、学力向上に資する教材となるようサポートしていきます。

質問 長期間の学校休業で不登校になる児童生徒の増加が懸念されますが、現状と対応について伺います。

答 30日以上欠席は、本年10月現在85名となり、前年に比較して9名増加しています。スクールカウンセラーによる相談件数が大幅に増加していますが、教職員が児童生徒の様子をていねいに把握し、保護者の悩みに寄り添いながら対応した結果と考えています。

要望 安心して学校生活を送り、学びができるよう継続した取組をお願いします。

質問 積極的な企業誘致の取組

業からの引き合い状況や進出動向について伺います。

答 ①アクセス性がよい②災害が少ない③埼玉県側より用地が安価との理由で、コロナ禍ですが例年より多くの引き合いが来ています。

質問 現在、大島地区の団地開発に取り組んでいます。が、この地区以外での新たな団地開発の考えや、民間企業と連携した開発手法の導入について伺います。

ない状況ですが、企業誘致のみならず、既存企業の拡張や移転の要望を踏まえ、雇用の創出や市の自主財源確保につなげるべく、新規団地を造成していきます。また、開発期間の短縮を図る上で、民間事業者の活力も必要と認識しています。

要望 地域特性を踏まえた戦略的な企業誘致を進めるとともに、館林インターチェンジ周辺の整備開発も含めて、積極的に取り組んでいただくよう要望します。



新型コロナウイルス感染症重点対策・関連施策について問う

今野 郷士 議員

インフルエンザ流行期における対策は

質問 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策とインフルエンザの流行を想定した対応について伺います。

答 本市における感染症対策の基本は、①医療崩壊を起こさないこと、②重症化しやすい高齢者施設等で

のクラスター化を発生させないこと、③市民が冷静な行動を取れるように正確な情報発信を行うことの3点に力を入れてきました。また、インフルエンザの流行を想定した対応については、

館林地域外来・検査センターにおける新型コロナウイルスのPCR検査に加え、

季節性インフルエンザの検査も行っています。今後も市長緊急メッセージなどを発信し、注意喚起を図っていきますので、市民の皆様も粘り強く対応していただくようお願いいたします。

市内事業者への支援延長は

質問 市内事業者への支援を延長する考えを伺います。

答 今後もコロナ禍の状況を踏まえ、国や県の動向を注視しながら、各分野の事業者への聞き取り調査などを継続し、状況把握に努

めるなど、政策に反映していきたいと考えています。

要望 どのようなことがあっても、各事業者の現状や生の声を聞き漏らすことがないように調査していただくとともに、だれも置きざりにすることなく、多くの事業者の皆さんを支援していただくよう要望します。

質問 ウイズコロナという状態が当面の間続くと考えられますが、本市における方針・対策について、市長の考え方を伺います。

答 今後の感染状況や社会状況を見極め、感染症対策をはじめとする経済対策や生活支援対策など、有効な施策を政策パッケージ第4弾として取りまとめたいと思います。また、感染のリスクは誰もが抱えているものですが、感染されてしまった皆様に対して心からお見舞いを申しあげるとともに、今後、感染者の方々への誹謗中傷が起きないように人権的な面からも取り組んでいきたいと考えています。



予防接種と新型コロナウイルス 中央通り線事業と不登校について

向井 誠議員



予防接種について

質問 おたふく風邪ワクチンの接種費用について、一回目は助成しておりますが、二回目も助成する考えは。

答 二回目の助成につきましては、日本小児科学会も二回接種を推奨しておりますので、積極的に二回目の助成を検討していきます。

新型コロナウイルス

質問 病院の県外連携は。

答 県内では、前橋日赤が調整を図っています。県外連携はしていませんが、救急体制における両毛地域での連携は行っています。
質問 相談体制は。
答 まず、かかりつけ医に電話相談し、かかりつけ

医がない場合は受診相談センターに相談し、受診可能な医療機関を紹介していただくこととなります。

質問 検査可能な医療機関名が非公表の理由は。

答 公表すると、その病院が敬遠され経営が悪化してしまうことや、その病院の医療従事者や家族が社会から敬遠されてしまう可能性があることから、このような事態を避けるため公表していないと推測します。
中央通り線道路改良事業

質問 改良事業の内容は。

答 令和9年度までの事業期間で、郵便局本局から館林駅前交差点までの延長780mを下町通り線と同じ幅員20mで拡幅し、歩行者・自転車道を整備します。

質問 改良事業の目的は。

答 通行者の安全、道路交通の円滑化、電線類の地中化に伴う景観の向上、緊急輸送道路の確保です。

質問 事業後の将来像は。

答 半数程度の店舗は継続する予定です。歩いても

休んでも楽しい、おもてなしのある道路の提供に併せ、商店街の方々にも、にぎわい創出に向けた工夫や取り組みをお願いするものです。

不登校について

質問 児童生徒への対応は。

答 新たな学び場づくりや一人一人に応じた支援に努め、自宅のオンライン学習も出席として扱っています。また、いじめが原因で不登校になった児童生徒はいませんが、今後も未然防止に取り組んでいきます。



学校備品、里沼保全と 旧二業見番組合事務所

小林 信議員



机が倒れ、けがをした事故

質問 学校備品等の安全点検は毎月しているとのことですが、ある小学校で先生の机が倒れて、児童が足を骨折したということですが、毎月点検しているのであれば、その段階で老朽化が確認できたはずで、児童がけがをして、初めて老朽化

していたことに気づいたということでは問題外です。
しっかりと対応していきたい

答 教卓が老朽化して、少しづつがらしていることは認識していましたが、若干の補修をしながら使用していましたが、教卓を動かすときに、倒れてしまったということですので。今後は、し

っかり対応していきたいと考えています。

里沼の魅力度アップは

質問 里沼の魅力度をアップさせる施策が必要です。

多々良沼は、県立公園なので県の協力のもとビクターセンターで軽食やコーヒーを提供する。城沼は、つつじが岡パークインに休憩場所やお土産コーナーを設ける。茂林寺沼は、県の天然記念物に指定され、隣接地にダークダックス音楽館があるため、訪れた人に昔懐

かしい歌声を聞いてもらうなど有効活用できるのでは。

新たな発想を検討したい

答 里沼の魅力度アップとして、多々良沼でのコーヒー等の販売という新たな発想の中で、県と協議を進めたいと考えます。城沼のパークインの休憩所についても、検討を進めていきたいと考えます。ダークダックス音楽館を利用していたくのも観光客の誘客につながると思いますので、検討したいと考えます。

貸し出しの基準は

質問 先日、旧館林二業見番組合事務所で落語会が行われたと報道がありました。

これまで耐震の関係で危険性があり、使用が禁止されていたが、どのような基準で貸し出されたのか。

一般利用と差別化できる

答 市の内規で、単なる一般利用と差別化でき、観光や文化財のPRなど明確な目的を持つ企画等を貸し出しの対象としています。



まちづくり構想の実効性について

齊藤 貢一 議員



質問 立地適正化計画、都市計画マスタープランの中では、ウォーカーブルなまちづくりの推進をあげていますが、人が回遊し、集客するための拠点づくりの方向性について伺います。

答 中心拠点では、行政施設、文化施設、医療施設など多くの施設配置や効率

的なサービス提供によって都市機能の確保を図るものですが、こうした機能の維持、拡充を目指します。

質問 空き家が増加する状況の中、中心地域に所在する土地の流動性が問題となりますが、土地の集約と、ミニ区画整理のような事業を行う判断を伺います。

答 今年度実施した空き家実態調査をもとに、所有者の意向及び土地の取り扱いを確認し、空き家バンクや空き家除去助成金を案内

すること、利用可能な土地を生み出すなどの対策を推進するとともに、民間活力を利用した取組についても研究していきます。

質問 中央通り線拡幅工事が始まりましたが、下町通り拡幅工事を行った時の商店数の推移を伺います。

答 下町通り商店街の会員数は、拡幅工事開始時には60件を超えていましたが、完成時には24件、その翌年には17件となりました。

は、にぎわいも生まれません。中央通り線拡幅工事は始まったばかりですが、下町通り拡幅工事を教訓として、まちなか再生に向けた市長の決意を伺います。

答 住宅や商店だけでなく、職場など様々な機能を集積するミクスْتُユースの考え方で昼夜間の人口バラ



つつじが岡パークイン再開に向けての現状と課題について

篠木 正明 議員



質問 つつじが岡パークインについて、サウンディング型市場調査を行ったとのことですが、どのような提案があったのですか。

答 6事業者が参加し、モダンな簡易宿所、うどんやハスをテーマにしたレストラン、観光農園などを取り入れたホテル等の提案が

ありました。
質問 サウンディング型市場調査での提案を事業化する上での課題は何ですか。

答 つつじが岡パークインと南側の公園用地、つつじが岡公園も含めた全体計画を考える必要があります。この計画により、整備手順や運営方法などを整理し、

財政計画も必要になると考えています。さらに、民間活力の導入は、コロナ禍の影響で先が見通せない状況です。これらの課題を整理した上で、計画の実現に必要な都市計画の手続きを関係部署と協議していきたいと考えています。

質問 つつじが岡パークインの再開時期について、どう考えているのですか。

答 再開時期の目標はありません。しかし、都市計画の手続き等もありますの

で、計画を早急に作って、事業実施に向けて対応していきたいと考えています。
質問 収益性があつて、集客力が高い施設を作ることには必要だと思えます。しかし、それが実現するのに、何年かかるか分からないのでは困ります。市民には一日も早く再開を求める声があります。パークインを以前と同じ形で再開させ、運営しながら、次の段階の検討を進めて事業化するのが、市民の声にも応えられ、現

实的だと思えますが、そのような考えはないのですか。
答 先にパークインを再開し、それから将来に向かってやっていくべきとの提案をいただきました。関係部署との協議を進める中で、今後も検討していきたいと思えます。

サウンディング型市場調査
●事業化検討の中で、民間事業者との意見交換を通して、事業に対するアイデアや意見を把握する調査

令和3年第1回臨時会の審議結果

令和3年館林市議会第1回臨時会が、1月15日に開かれました。

この臨時会に市長から提案された議案は2件で、審議の結果、いずれも原案のとおり承認、可決されました。

議案

▽館林市第6次総合計画基本構想について(令和3年度から令和12年度までの10年間を計画期間とする館林市第6次総合計画の基本構想を策定するに当たり議決を求められたもので、採決の結果、賛成多数で可決さ

れました。

専決処分

▽専決処分の承認を求めることについて(令和2年度館林市一般会計補正予算) Ⅱ新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算を専決処分したもので、全員一致で承認されました。

募集

私のベストショット!

「市議会だより」の表紙写真

市民の皆さんに「親しまれ身近に感じることができる市議会だより」を目指し、表紙に掲載する写真を募集しています。

応募期間 随時受付

応募資格 館林市内に在住もしくは館林市内に通勤、通学されている方

応募写真 館林市内で撮影された四季折々の風景、行事など

※応募する際は募集要項(市議会のホームページ)を必ず確認してください。

応募先・問合せ

議会事務局議事調査係

TEL 47-5163



スマホから



議員個人の賛否結果一覧表 (第1回臨時会)

議案等名	議席番号 議員名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	結果
		松本隆志	柴田信	平井玲子	今野郷士	川村幸人	斉藤晋一	森田武雄	渋谷理津子	権田昌弘	櫻井正廣	斉藤貢一	篠木正明	吉野高史	遠藤重吉	野村晴三	向井誠	井野口勝則	小林信	
議案第1号 専決処分の承認を求めることについて (令和2年度館林市一般会計補正予算)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	—	○	○	○	承認
議案第2号 館林市第6次総合計画基本構想について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	欠	—	○	○	●	原案可決

※野村晴三議長は採決に加わりませんので「—」となっています。

【○：賛成 ●：反対 欠：欠席】

議会傍聴者の皆さまへのお願い

新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、傍聴に来られる皆さまにおかれましては、マスクの着用や傍聴席入口において消毒液による手指の消毒など、感染防止対策にご協力をお願いいたします。

【3月定例会の予定】

2月 26日(金) 本会議＝会期の決定、議案提案説明など

3月 1日(月) 本会議＝議案に対する質疑、委員会付託など

2日(火)・3日(水) 本会議＝一般質問

4日(木)・5日(金) 委員会＝常任委員会

8日(月)・9日(火)・10日(水) 委員会＝予算特別委員会

16日(火) 本会議＝表決



☆本会議は午前10時開会予定です。会議の日程、時間等は変更になることもあります。

☆一般質問の通告順位表は、2月24日(水)に市のホームページで公開する予定です。

(<https://www.city.tatebayashi.gunma.jp> ⇒市議会をクリックしてお入りください。)